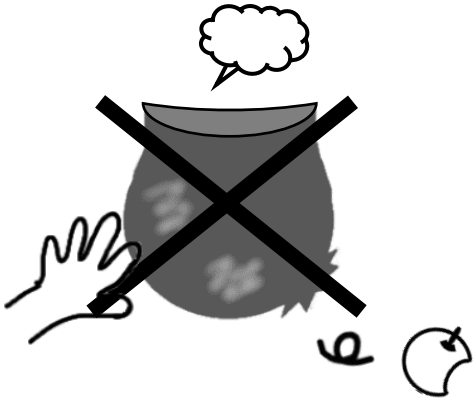
新型コロナウイルス感染症を広げないための家庭ごみの出し方

①ごみ袋は透明または半透明のものを使う

②ごみに直接触らない

③ごみ袋をごみでいっぱいにしない

④生ごみは水を切り、量を減らす



⑤ごみ袋の空気を抜いて、しっかり縛る

⑥ごみが袋の外側についた時や袋がやぶれた時は、
ごみ袋を二重にする

⑦ごみを出した後は、せっけんで手を洗う

新型コロナウイルスに感染しているかもしれない人のごみの出し方

燃やす一般ごみは①～⑦をまもって出す

次の資源ごみは、療養が終わった後、５日触らない※で、
資源ごみの日に出す

●ペットボトル
●容器包装プラスチック
●空き缶や空きびん

軽く洗って、触らない

●古着・布類（洗たくしたもの）
●新聞や段ボールなどの紙類

※新型コロナウイルスは24～72時間位感染力があるため

出典：「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
令和２年９月（令和３年６月一部改定）　環境省」
「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 診療の手引き 第8.0版　2022年7月　厚生労働省」
をもとに白山市市民生活部環境課が作成